

せん ひ な も の が たり

千雛物語

～第二十一雛～

雛人形としての役目を終えて引退後、日野町のまちなかで第二の人生を送っている福よせ雛たち。そんなお雛さまたちは、今日は何をして過ごしているのでしょうか？

テーマ：こたつで団らん



年末年始は家族で
集まってトランプ大会！

こたつはあった
かいな～♪



福岡の館さんからのお便り。
「十二月二十三日、二十四日は大変お世話になりました。お昼すぎに着いたのに、オシドリさんたちは休み時間を返上して迎えてくれました。二日間も天候に恵まれ幸運でした。
そしてなんと二日目にはヤマセミ君まで来てくれました。オシドリもヤマセミも、私たちには初めての出会いです。オシドリの鮮やかで美しいこと!! 一羽の体のすみずみまで、色も形も寸分の手抜きありません。」

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話72-0271）

オシドリにゆ～す VOL.289 ～オシドリ賛辞～



新しい年、ワクワク、ドキドキ。よろしくね。

【撮影者】松本利秋さん（日野町）

いったい誰がこんな素晴らしい芸術鳥を作ったのでしょうか。しかも一羽だけでなく何百羽もそこにいるのです。その美しさとかわいさ、行動のおもしろさに興味津々。時間を忘れて過ごしました。
その後ようやく、このオシドリにとって居心地の良い場所を守って来られた方々の長年の努力があつてのことと気づきました。日野町根雨へ行くことができて本当に良かったです」